

### 第3次岩沼市健康づくり市民計画（案）に対するパブリックコメントの結果

	ご意見内容	市の考え
1	基本理念の中にある「いつまでも」という表現は、限りある命なので適切な表現か疑問。「いつまでも」を抜いて「元気に生活できる日々を大切に作る健幸ないわぬまにしよう」などはどうか。	ここでの「いつまでも」の意味としては、「永久」という意味ではなく、「生きている間、できるだけ長く」という意味であり、市の総合計画の中でも「すべての市民が住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らし続けられること」という表現を使っており、「いつまでも」という表現はそのまま使いたいと考えています。
2	16～28 ページの「健康意識調査等の結果概要」の各表について、四捨五入の関係で回答割合の数値の合計が100%にならないのは納得できるが、増減の値については表記されている前回と今回の数値の差で、単純な引き算であるため、数値が合わないのはおかしいのではないか。	16 ページ最初の注釈にあるとおり、ここでは表やグラフにする際の回答割合や今回（令和4年度）と前回（平成30年度）の増減について、少数点第2位を四捨五入した数値で表記しているため、表記の数値だけ見ると合計や差にズレが生じております。統計処理上やむを得ないため、御理解いただきたいと思えます。
3	36 ページ「評価結果からみる課題」にある「性差」という表現は一般的なのか。「男女の差」のほうが分かりやすいのではないか。	ここでの「性差」という言葉は、男性と女性の生物学的な差異（違い）のことであるため、分かりやすい表現である「男女の差」という表現に変更します。
4	50 ページにある「キシリトール」に解説があったほうがよいのではないか。	「キシリトール…むし歯予防効果が実証されている天然甘味料」と注釈を追加します。
5	45 ページからの施策の展開について 分野別の取り組み方針の中に「相談窓口を利用する」とあるが、相談窓口が具体的にどこを指しているのか分かりづらい。	「相談窓口」は記載のある箇所によって相談先が異なることや複数ある場合もあり、計画書上に具体的に相談先を列挙することは難しいため変更しないこととします。